

沖縄県

株式会社ぬちま一す	(うるま市)	・・・	439
株式会社日進	(中頭郡)	・・・	440

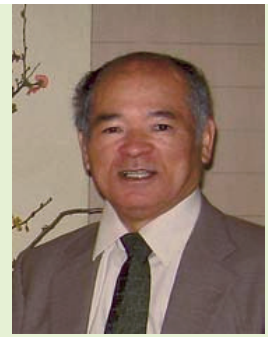
海のミネラルをまるごと
含有、命の塩（ぬちまーす）

株式会社 ぬちまーす

沖縄県
うるま市与那城字宮城2768

1997年(平成9年)設立
TEL 098-983-1111

<http://www.nutima-su.jp/>



代表取締役
高安 正勝

2000年にミネラル含有量世界一でギネス記録、2006年から3年連続モンドセレクション金賞受賞。沖縄の美しい海水から世界初の瞬間空中結晶製塩法により作られる「命の塩」（ぬちまーす）。

世界初の瞬間空中結晶製塩法

従来の製塩法が「海水を塩とにがり水に分離」する技術であることに対し、瞬間空中結晶製塩法は「海水を水とそれ以外」に分離する画期的な特許製塩法。海水を微細な霧にして噴霧、温風で瞬間的に結晶化する。（日本、アメリカ等、世界9カ国において特許取得）海水のミネラルバランスそのまま健康に良いマルチミネラル塩として健康や生活の質にこだわりを持つ消費者に浸透。少しずつファンを増やしている。

味・効能・生命とミネラルについて、多面的に体感できる観光製塩工場も稼働開始

2007年6月に新たに観光製塩工場が完成。雪景色のような製塩工程の見学だけでなく、生命とミネラルの関係や長寿県沖縄についての講話をはじめ、「ぬちまーす」を活かしたカフェレストランと「ぬちまーす」関連商品だけを扱うギフトショップも併設。美しい海原を眼下に望み、多面的に「ぬちまーす」を体感できる新たな観光名所となっている。

世界各国に広がる「命の塩」（ぬちまーす）

「ぬちまーす」とは沖縄の方言で「命の塩」。生命に必要なミネラルがバランス良く豊富に含まれていることから命名された。2000年の沖縄サミット首脳晩餐会の料理でも「ぬちまーす」が使用される。世界的な食品分野の品評会「モンドセレクション」でも「ぬちまーす」の味と品質が高く評価されて2006年に日本の塩として初めて金賞を受賞。以後3年連続で受賞継続中。同製品はEU向けパッケージも開発し販売を開始。その他にもアメリカ、韓国等への輸出を展開中である。

（生命とミネラルの講話風景）



（雪景色のような製塩風景）



（ガイドが付く工場見学）



廃プラから石油を再生する 大型油化装置を製品化

株式会社 日進

沖縄県
西原町字小那覇1353-1

1987年(昭和62年)設立
TEL 098-946-7685

<http://sus-nissin.com>



代表取締役
津嘉山 貞雄

廃棄プラスチックを熱で気化させ、水で冷却することで石油を抽出。プラスチック総重量の約9割の石油（ガソリン30%、軽油70%）を得る。

環境をテーマにしたものづくり

得意とする特殊金属加工技術とアイデアを生かして数々の装置・機械を開発、沖縄県内の小中学校の子どもたちに体験学習させるなど、環境をテーマにしたものづくりの実践を通じ、キャリア教育を支援。第2回ものづくり大賞青少年支援部門特別賞受賞。

環境教育・イベント、研究機関向けに蒸留・熱分解油化装置を製造

家庭や飲食店から出る廃棄天ぷら油を精製し、燃料に変える「バイオディーゼル精製装置」を業務用・学校教材用として製造。国際陸上2007大阪大会にプラスチック油化装置を製造・展示するなど、各種イベントを通して身近な環境問題に取り組んでいる。

理想はゼロ（円）ミッション、環境配慮に徹底した製品づくり

工場内にあるフォークリフトやトラック燃料の8割は同社で精製したバイオディーゼル油であり、可燃ゴミも同社製の焼却炉で廃棄処分するなど、CO2の排出を抑え環境への配慮を徹底。工場の敷地には同社で製造した風力発電や太陽光発電のエコハウスを始めエコマシーンのパビリオンを展示、「ゼロ（円）ミッション」を目指したものづくりを展開している。

(大型油化装置)



(体験学習風景)

